

お知らせ

毎年この時期に実施していた「さざなみ広場」のハス展示は行いません。ご了承ください。

花だより開花リストは、各ゲートにて掲示しております。下記QRコードの公園HPでもご覧いただけます。

最新の開花情報は公園HPをご覧ください。



2026年7月2日

① ハス



② カサブランカ



③ ヤブカンゾウ



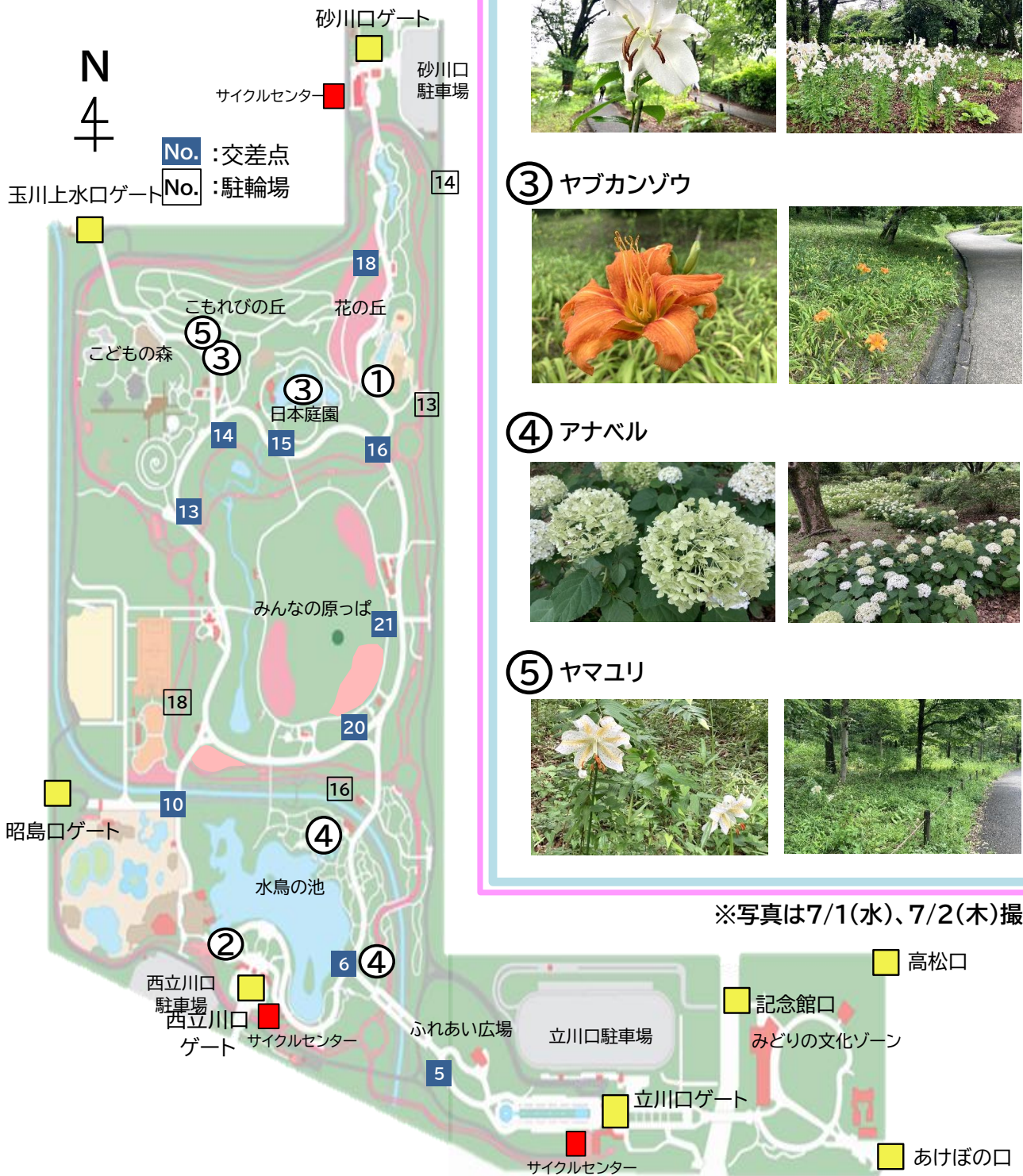
④ アナベル



⑤ ヤマユリ



※写真は7/1(水)、7/2(木)撮影



花だより

2026年7月2日現在

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
草花	オリエンタルリリー	ユリ	見頃	西立川口ぶらぶら坂、ふれあい橋南西花壇	日本にのみ自生している6品種の固有種を交配してできた新しい品種の総称です。
	カサブランカ	ユリ	見頃	西立川口ぶらぶら坂	ユリの王様とも呼ばれ、純白大輪の花をつけます。香りがとても良い品種です。
	テッポウユリ	ユリ	開花中	溪流広場レストラン周辺	ラッパに似た形の筒状の花を横向きに咲かせます。
	コキア	アカザ	育成中	ハーブの丘 ※育成中のためロープ柵の中には入れませんのでご了承ください。	夏は柔らかい葉姿を楽しめます。秋になると葉は美しく紅葉します。実は食用で、秋田県の特産品として知られています。
	ハンゲシヨウ	ドクダミ	色付中	ハーブ園西側(水鳥の池北岸)	日当たりの良い湿地などで育ちます。花が咲く時期になると葉が一部を残して白色に変化します。
	アガパンサス	ユリ	開花中	BBQガーデン残堀川沿い、花木園ロックガーデン	アガパンサスはギリシャ語で「愛らしい花」を意味します。花姿が似ていることから別名ムラサキクンシランと呼ばれます。
	キキョウ	キキョウ	開花中	日本庭園、秋の七草園(No.16交差点周辺)、こもれびの丘南斜面	根が生薬にもなります。蕾が風船のように膨らむことから英名でバルーンフラワーと呼ばれています。
	ヤブカンゾウ	ユリ	開花始め	日本庭園、こもれびの丘南斜面	この花を見て憂いを忘れるという中国の故事からワスレグサと言う別名があります。
	スイレン	スイレン	開花中	花木園菖蒲田	見た目が似ているものにハスがありますが、ハスは葉が水面から立ち上がるのに対し、スイレンは葉が水面に浮かぶ特徴があります。
	ハス	ハス	開花中	こもれびの里	実の形がハチの巣に似ているところからハチスと呼ばれ、変異してハスとなりました。原産地はインドです。
樹木	アジサイ	アジサイ	見頃過ぎ	ふれあい広場北側斜面、園内各所	平安時代から歌にも詠まれ親しまれている花です。園内に約9000株のアジサイが植栽されています。
	アナベル	アジサイ	見頃終盤	花木園展示棟前、No.6駐輪場周辺	アジサイの仲間です。開花につれ薄緑色から白色に変わります。どこを剪定しても翌年花をつける性質があります。園内にはピンクのアナベルも植栽されています。
	タイサンボク	モクレン	見頃終盤	ふれあい広場北側斜面、5番交差点、原っぱ東側園路沿い、花木園	日本では公園樹としてよく植栽される常緑高木です。近縁種のヒメタイサンボクは落葉小高木です。
	クチナシ	アカネ	開花中	溪流広場レストラン北側	クチナシの実で黄色に染めた黄飯と呼ばれるものが大分県では郷土料理として紹介もされています。
ハーブ園	セイヨウニンジンボク	シソ	開花始め	ハーブ園	花、葉どちらにも芳香があり、花期が非常に長いことが特徴の樹木です。
	ワイルドタイム	シソ	開花中	ハーブ園	初夏から秋にかけて桃色～紫色の小さい花を咲かせます。様々なハーブの効能があり「タイムの母」とも呼ばれます。
	エキナセア	キク	開花中	花木園売店前、ハーブ園	根の部分に含まれている有効成分には、免疫機能を高める働きや抗炎症作用があります。
こもれびの丘	ヤマユリ	ユリ	つぼみ	こもれびの丘南斜面	ユリ根として食用されます。反り返るようにして咲く白い大きな花が特徴的で、芳香も強く存在感があります。
	チダケサシ	ユキノシタ	つぼみ	こもれびの丘南斜面	高さ1mほどの長い花茎を出して白～淡紅色の花を咲かせます。食用のチダケ(乳茸)というキノコを茎に刺して持ち帰る習慣があったことが名前の由来です。
	ヒヨドリバナ	キク	開花中	こもれびの丘南斜面	白い小花が集合した花姿をしています。ヒヨドリが鳴く頃に花が咲くことが名前の由来です。
盆栽苑	床の間展示	盆栽の「ノハナシヨウブ」をご覧ください。(季節に応じて展示を変更する場合があります。)			